

短観（2022年6月調査）の結果（富山県分）

「短観」（全国企業短期経済観測調査）は、3, 6, 9, 12月に全国約9,500社の企業に対して実施。富山県の調査対象先は、約100社。なお、今回調査の回答期間は5月30日～6月30日。

- (1) 業況判断DI（全産業）は、前回調査（2022年3月、以下同じ）の▲1から、0に改善。先行きは、▲4と悪化する見通し。
- 業種別にみると、「最近」は製造業が不変、非製造業が改善。「先行き」は製造業が改善する一方、非製造業は悪化する見通し。

- (2) 2021年度の事業計画（全産業）は、売上高は前年比+5.7%と3年振りの増収となった。経常利益は前年比▲78.9%と3年連続の減益となった。売上・収益いずれも前回調査から下方修正。設備投資については、前年度比+7.8%と4年振りの増加となった。

2022年度については、売上高は前回調査から上方修正され、前年比+4.7%と2年連続の増収計画。経常利益は前回調査から下方修正されたが、前年比は+8.9%と4年振りの増益計画。設備投資は前回調査比小幅の下方修正となったが、前年比では+7.4%と2年連続で増加する計画となった。

以 上

本資料のデータは、日本銀行金沢支店で作成している北陸短観の県別集計データを用いています。日本銀行金沢支店のHPで長期時系列データを利用できるので、ご参照ください。（https://www3.boj.or.jp/kanazawa/kouhyou_tankan.html）

(別紙)

短観（2022年6月調査）の結果（富山県分）

1. 業況判断 D.I.

(%ポイント)

	2022年3月調査	2022年6月調査	
	最近	最近	先行き
製造業	8	8	9
非製造業	▲9	▲7	▲16
全産業	▲1	0	▲4

2. 2021年度事業計画

(前年比%)

	売上高	経常利益	設備投資額
製造業	11.2(▲0.4)	▲81.6(▲82.9)	13.3(▲12.6)
非製造業	0.6(▲1.1)	▲74.3(▲78.1)	4.6(+0.3)
全産業	5.7(▲0.8)	▲78.9(▲81.1)	7.8(▲5.2)

()内は前回調査比修正率、%。

3. 2022年度事業計画

(前年比%)

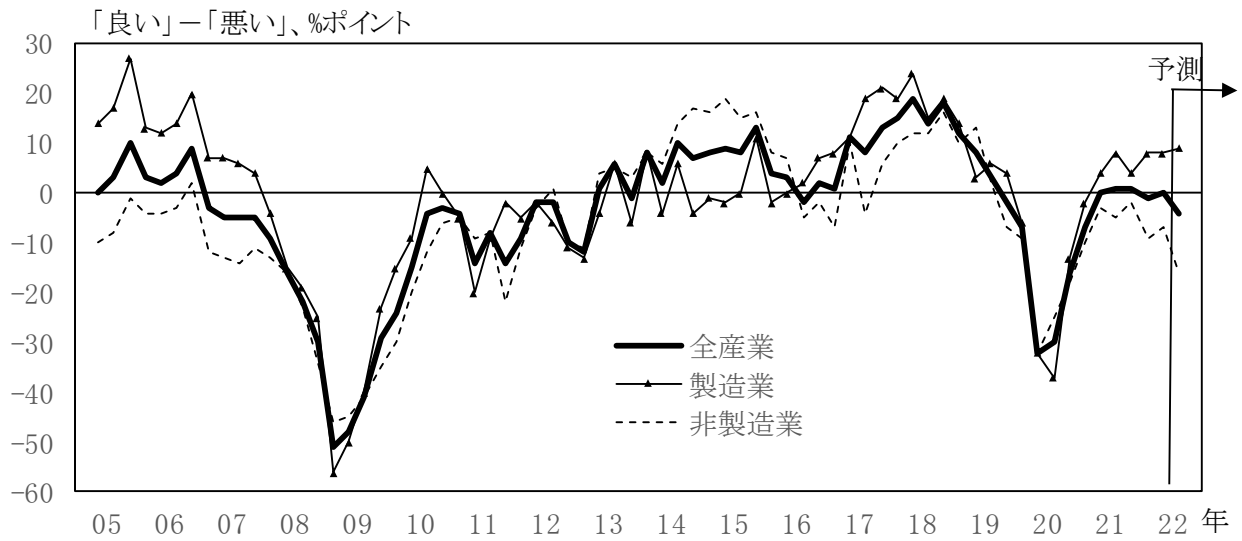
	売上高	経常利益	設備投資額
製造業	8.2(+2.9)	23.9(▲79.6)	20.9(▲1.1)
非製造業	1.1(▲1.4)	▲10.1(▲80.1)	▲1.3(▲0.7)
全産業	4.7(+0.8)	8.9(▲79.8)	7.4(▲0.9)

()内は前回調査比修正率、%。

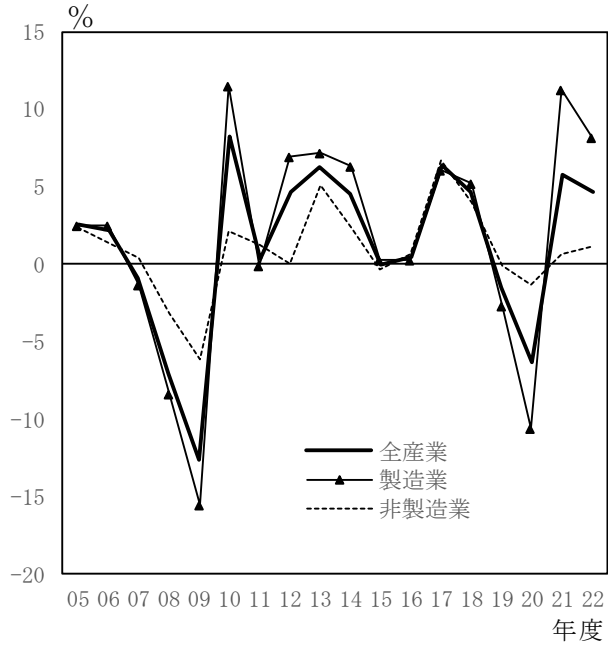
(資料) 日本銀行金沢支店 (https://www3.boj.or.jp/kanazawa/kouhyou_tankan.html)

短観(富山県分)——参考図表——

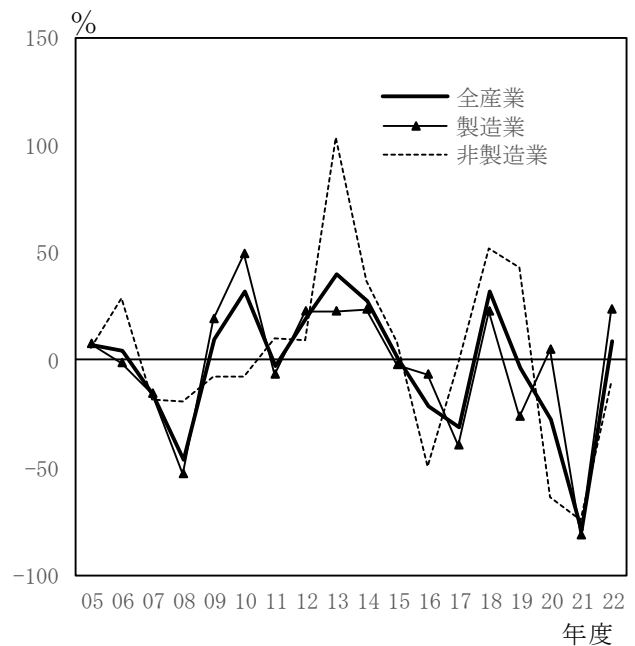
(1) 業況判断



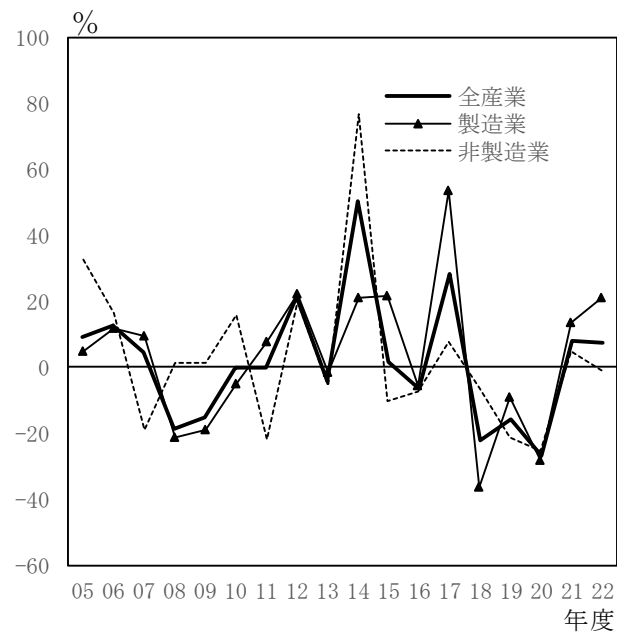
(2) 売上高前年比



(3) 経常利益前年比



(4) 設備投資額前年比



(5) 設備投資額(全産業)

